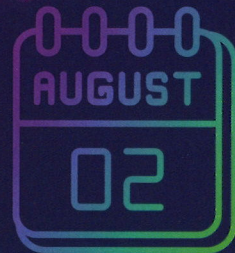


ラテンの夜

KANTA & LOPEZ DUO RECITAL

ルドヴィート・カンタ&ルイス・ロペス デュオリサイタル



2025年8月2日(土)

19:00-20:30

電気文化会館
ザ・コンサートホール

スペインより来日！
実力派ピアニスト

ルイス・ロペス

2023年ラテン・グラミー賞
「最優秀クラシック・アル
バム部門」にノミネート

Debussy: Cello Sonata

ドビュッシー:チェロソナタ

Falla: Siete canciones populares españolas

ファリャ: 7つのスペイン民謡

Piazzolla: Le Gran Tango

ピアソラ:ル・グラン・タンゴ

Street Tango

ストリートタンゴ

Oblivion

オブリビオン(忘却)

Milonga en Re

レのミロンガ

元スロヴァキアフィル、
オーケストラアンサンブル金沢
首席チェリスト

ルドヴィート・カンタ

プラハの春国際音楽コンクール
第2位(1980年)・審査員(2025年)
数々の受賞歴を持つ

Ticket

一般前売 3,500円

U25前売 2,500円

当日各500円増し
全席自由

マネジメント・問い合わせ先/
(株)ミュージック・ステーション
052-734-3461

チケット取扱先 /
L&K ART
(株)ミュージック・ステーション
チケットぴあ(Pコード:299362)
チケット
芸文プレイガイド 栄プレチケ92
今池ガスビルプレイガイド

L & K ART

ラテンの夜

KANTA & LOPEZ DUO RECITAL

LUDOVIT KANTA, CELLO
ルドヴィート・カンタ チェロ

1957年、スロバキアのブラチスラヴァ生まれ。ブラチスラヴァ音楽院およびブラハ音楽芸術アカデミーで学び、1977年にベートーヴェン・フラゲツ国際コンクール優勝、1980年にはブラハの春国際音楽コンクールで第2位を受賞した。1982年から1990年までスロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団の第1ソロ・チェリストを務め、1990年以降はオーケストラ・アンサンブル金沢（OEK）でチェロ首席として活躍。スロヴァキア・フィルや京都シンフォニーなど多くのオーケストラでソリストを務め、ロストロポーヴィチや井上道義らと共演した。

愛知県立芸術大学で教鞭をとり、ソリストや室内楽奏者としても幅広く活動。特にオーケストラアンサンブル金沢と井上道義の指揮で行ったマルティヌーのチェロ協奏曲第2番（日本初演）とドヴォルザークのチェロ協奏曲は大きな反響を呼んだ。録音活動も活発で、無伴奏チェロ作品やバッハ、ベートーヴェン作品の全集、ハイドンとボッケリーニのチェロ協奏曲の録音など、多岐にわたる。これらの録音はCDやストーリーミングサービスで広く親しまれている。2010年には岩城宏之賞を受賞し、2018年にはスロヴァキア共和国外務省より親善特使の称号を授与。2023年には日本国から旭日単光章を受章するなど、国際的な功績も高く評価されている。音楽を通じて文化や宗教の壁を越え、平和を促進することを信念としている。

LUIS LOPEZ, PIANO
ルイス・ロペス ピアノ

ルイス・ロペス（1996年テネリフェ島サンタ・クルス生まれ）は、カナリア諸島出身のピアニストの中でも、国際的な活躍が最も期待されている若手の一人である。カナリア諸島音楽院で学んだ後、ポーランド・ボズナンのイグナツィ・ヤン・パデレフスキ音楽大学でピオトル・シホフスキに師事し、室内楽をミハウ・フランツと共に学んで優秀な成績で修士課程を修了した。これまでにマリア・ジョアン・ピリス、ギジェルモ・ゴンサレス、グスタボ・ディアス・ヘレス、イバン・マルティンら著名なピアニストのマスタークラスを受講している。ソリストとしては、ヨーロッパ、アメリカ、アジアの著名な舞台に登場し、ニューヨークの「サンデー・コンサート・リサイタル」やドイツ・ハーゲンの「ヨーロッパ音楽祭」、イギリスのベビシュタイン・リサイタル・シリーズ、イタリアの「春のピアノ音楽祭」など、数多くの国際音楽祭に出演している。2023年にはラテン・グラミー賞「最優秀クラシック・アルバム」にノミネートされるなど、数々の受賞歴を誇る。

Ticket

一般前売 3,500円

U25前売 2,500円

当日各500円増し



2025年8月2日(土) 18:30開場/19:00開演/20:30終演予定

会場：電気文化会館 ザ・コンサートホール

主催 L&K ART